

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	生活福祉課長	池田 徹
健福-09 民生委員児童委員活動推進事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	生活福祉課
総合計画上の位置付け		分野	健康福祉	施策の方針
				地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	民生委員等
意図	市の地域福祉の一翼を担う民生委員児童委員の活動を支援するため
効果	地域福祉の増進が図られる

2 平成26年度に実施した事業の概要

・民生委員法及び児童福祉法に基づき委嘱された民生委員児童委員の活動を支援した。 ・地域の福祉相談に応じ、行政機関と協力して地域のための活動をする民生委員児童委員の活動支援として協議会に補助金を交付した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	38,943	決算値(千円)	38,537	
	国県支出金	14,274	国県支出金	14,150	
	地方債	0	地方債	0	
	その他	0	その他	0	
	一般財源	24,669	一般財源	24,387	
	人員配置数	1.0	人員配置数	0.5	
事業経費運営	人件費(千円)	7,774	人件費(千円)	3,763	
	総事業費(千円)	46,717	総事業費(千円)	42,300	
	市民1人当りの経費(円)	264	市民1人当りの経費(円)	238	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	平成26年に入り、現任者死亡及び体調不良等による欠員が生じた。
課題解決のために行った平成26年度の取組	該当地区の自治会長及び地区社会福祉協議会会長に対し、民生委員児童委員活動の内容等を説明し、候補者内申に向けた協力について、担当地区の民生委員児童委員協議会会長とともに行った。 <div style="float: right;"> <input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決 </div>
未解決の課題 新たな課題	現在、1名の欠員となっており、引き続き、該当地区の自治会長等に対し、民生委員児童委員候補者の内申について協力を求めていく必要がある。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	今後市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
公平性	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
	予算規模の方向性 <input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 報酬については、鎌倉市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する規則に定められた金額の支給を行っている。 補助金については、県民協や県社協への負担金の支出や、各地区民生委員児童委員の活動に必要な限度額であり、見直しを行うことは、地域福祉の向上等、公益性の非常に高い民生委員児童委員の活動が制限されることとなる。	
総評	民生委員法及び児童福祉法に基づき委嘱された民生委員児童委員の活動は、高齢者及び児童の見守り等、多岐にわたっており、本市の福祉行政にとって欠くことのできない地域福祉の担い手としての活動が円滑に行われるよう、今後も支援を継続していく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	上段:民生委員の現員数と定数(現員数/定数) 下段:充足率								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	223人/224人	508人/508人	308人/315人	399人/405人	325人/332人	551人/578人	51人/52人	63人/80人	78人/90人
	99.6%	100.0%	97.8%	98.5%	97.9%	95.3%	98.1%	78.8%	86.7%
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	各市の県条例に基づく定数に対する欠員数の比較により、地域福祉の充実の目安とする。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	欠員の補充						単位	人	指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	定員は224人		
地域に密着した民生委員児童委員活動を円滑に行うため	目標値	224	224	224	224	224	224			
	実績値	223								
	達成率	99.6%								
指標の内容							単位		指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容							単位		指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容							単位		指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容							単位		指標の傾向	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--